

「令和8年度第1回つながる音楽会」出演者

出演者（公募）

団体名（フリガナ）	発表曲	発表形式
NPO法人歌の力 （ウタノチカラ）	・喜怒哀楽 ・いのちの理由	楽器演奏（歌有）
片山千帆 （カタヤマチホ）	・レディマドンナ ・クロストゥユー	弾き語り （電子ピアノ）
桑名翔英 （クワナショウエイ）	・カノン ・エオリアンハーブ ・ギロックジムノペティ	演奏 （電子ピアノ）
河野悟史 （コウノサトシ）	・カントリーロード ・翼をください	弾き語り （ギター）
ココロのD.N.A （ココロノディーエヌエー）	・世界は君を待っている	弾き語り （エレキギター）
ごろんバンド （ゴロンバンド）	・1001のバイオリン ・ベテルギウス ・また逢う日まで	バンド （アコースティックギター、カホン、チェロ、マラカス、シェーカー、タンバリン）
とら3 （トラスリー）	・stand by me	バンド （ベース、キーボード、ギター）
ほほえみ劇場 （ホホエミゲキジョウ）	・若者のすべて ・桜の時	バンド （エレキギター、ベース、ドラム、キーボード）

※団体名は50音順です。

※出演者及び発表曲は都合により変更になる場合があります。

出演者（ゲスト）



小澤 綾子（おざわ あやこ）／筋ジスを抱え歌うシンガー

小学校の頃から歩行に違和感を覚え、20歳で進行性の難病「筋ジストロフィー」と診断。「10年後には車椅子」と告げられ絶望するも、限られた時間の中で今を全力で生きると決意。病を歌い語りながら全国・海外を巡るほか、東京パラリンピック閉会式や大阪万博への出演、モデル、司会など多岐にわたり活動する。外資系IT企業に勤め、2023年に誕生した息子の母としても奮闘中。



白井 崇陽（しらい たかあき）／魂のヴァイオリニスト

3歳で失明し、両親のすすめによりヴァイオリンを始める。桐朋学園大学を卒業後ソロのヴァイオリニストとして活動を開始。現在オリジナル曲を中心としたライブ活動や学校講演を、全国各地で行っている。グーグルピクセルのCMにも出演。2022年公開のドキュメンタリー映画「こころの通訳者たち」では、イメージソング「ユウキノウタ」の作詞・作曲・歌唱も担当。歌うようなヴァイオリンの音色をお楽しみください。